

# 問題行動・いじめに対する危機管理体制

福山市立常金丸小学校

問題行動・いじめの解決は、大人の責任という課題認識を持つ。  
児童の命を守り、安全を確保する。(初動の重要性)  
全教職員の共通理解のもと協働で対応にあたる。(体制づくり)  
保護者の信頼を得た、実効的な取り組みをする。(説明責任)  
各関係機関との綿密な連携の中で取り組む。

## 1、いじめ問題に関する基本的認識

いじめについては、「どの子にも、どの学校においても起こり得るもの」であることを十分認識し、適切に対応する必要がある。

「人を死にまで追いつめることにつながるいじめは人間として絶対に許されない」との強い認識を持つこと。

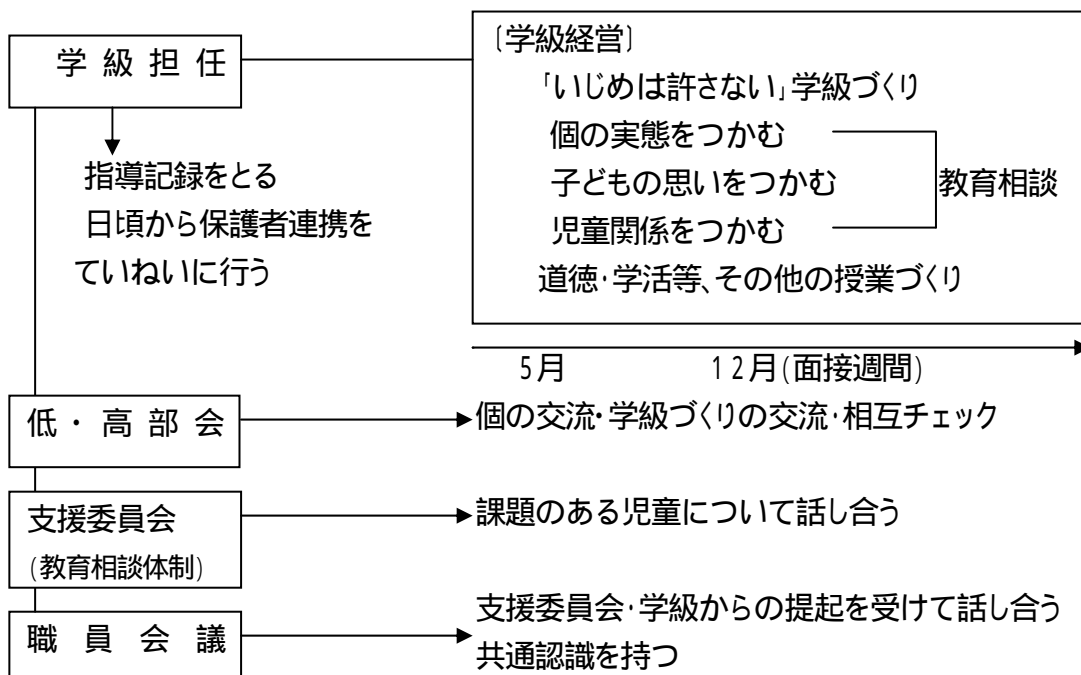
いじめられている子どもの立場に立った親身の指導を行うこと。

いじめの問題は、教師の児童生徒観や指導のあり方が問われる問題であること。

学校・家庭・地域社会など全ての関係者がそれぞれの役割を果たし、一体となって真剣に取り組むことが必要であること。

いじめは家庭教育のあり方に大きな関わりがあるので、家庭状況をの把握に努める。

## 2、いじめの未然防止に向けた予防活動



### 3, 緊急対応

